

2020年12月18日

分野：社会科学系

キーワード：倫理的・法的・社会的課題（ELSI）、責任ある研究・イノベーション（RRI）、研究倫理審査、ELSI 人材育成

「ELSI」で、企業研究開発の倫理審査プロセス高度化へ 大阪大学 ELSI センターとメルカリが共同研究を開始 - 企業における研究倫理審査や人材育成等の実践的方法論の構築を目指す -

【研究成果のポイント】

- ◆ 研究倫理審査の在り方や進め方の高度化、社内の人材育成のための教育プログラム開発に着手。これにより、ELSI (Ethical, Legal and Social Issues/倫理的・法的・社会的課題) に配慮した企業研究所の研究開発プロセスを構築する。
- ◆ 従来、このような研究はアカデミックな場で進められてきたが、研究成果の社会実装を担う企業における必要性・重要性が高まっている。
- ◆ 共同研究の成果物を公開することで、企業における、ELSI に配慮した研究開発プロセスの普及に貢献したい。また、人文・社会科学分野の産学連携のモデルケースを示していきたい。

❖ 概要

大阪大学社会技術共創研究センター（以下、ELSI センター）と、株式会社メルカリ（東京都港区、代表取締役 CEO 山田 進太郎/以下、メルカリ）の研究開発組織「mercari R4D（アールフォーディー）」（以下、R4D）は、**ELSI (Ethical, Legal and Social Issues/倫理的・法的・社会的課題) ※1 に配慮した研究開発プロセスを構築する共同研究を 2020 年 9 月に開始しました。**

ELSI センターは、新規科学技術に係る ELSI やガバナンスのあり方などを総合的に研究するとともに、研究開発の実践の支援を通じた研究活動を展開することを目指しています。2020 年 4 月の設立以来、いくつかのプロジェクトにおいて、学内の理工情報系の研究者と共同で、研究開発プロセスに ELSI への配慮を取り組む試みを実践してきました。

R4D は、研究開発活動がより健全な成長を遂げ、また社会にその価値を還元するために、研究倫理指針や研究倫理審査委員会規程を定め、委員会開催や研究者への教育活動等を進めてきました。しかし、企業や研究開発に対する倫理性がますます社会で重要視されるなかで、R4D においても、より時代に即して研究倫理審査プロセスを見直し、社会の要請に応えていく必要があると考えました。

そこで今回、ELSI センターのこれまでの研究で得られた知見をもとに、R4D を対象に、企業研究所における、ELSI に配慮した研究開発プロセスの方法論を構築するとともに、ELSI 人材育成のための教育カリキュラムを作成するための共同研究を開始しました。ELSI センターが企業研究所における研究開発プロセスを対象とする共同研究は本件が初めてとなります。これはアカデミアで近年提唱されている「責任ある研究・イノベーション (Responsible Research and Innovation: RRI) ※2」の考え方を企業活動において具体化する作業であり、国際的にも先駆的な試みと言えます。

本取組について、取材をいただけますと幸いです。

❖ 具体的な取組

(1) メルカリにおける研究倫理審査の高度化

より実践的かつ適切な研究倫理審査を実現するために、ELSI へ配慮し、責任ある研究・イノベーション (RRI) の理念を実体化するため、研究倫理指針、研究倫理審査委員会規程等の文書、そして実際の委員会の運用について、改善と高度化を進めます。

(2) メルカリにおける ELSI 人材育成

責任ある研究・イノベーション (RRI) を体現した研究倫理審査を実現するために、研究倫理審査委員と研究者を対象とした ELSI 教育プログラムの開発を進めます。今後、全社員向けの ELSI 教育についても検討していきます。

(3) ELSI 研究テーマの探索

R4D はこれまで、理工学分野や情報技術分野等の研究を先行させてきましたが、人文・社会科学を含めた分野へ拡大することを検討しています。今後の研究のテーマになりうる課題を探索していきます。

❖ 研究の背景

ELSI という言葉は、1990 年に米国で始まったゲノム解析プログラムにおいて研究プログラム名として用いられ始めました。近年は、ナノテクノロジー、原子力技術、コンピューターサイエンス、人工知能 (AI) 技術などの文脈においても用いられる機会が増えつつあります。また、2020 年に改正された科学技術・イノベーション基本法においても、イノベーションの創出に向け、改めて法律や哲学、倫理など人文・社会科学分野の研究の意義が強調されています。

大阪大学は、社会変革に貢献する世界屈指のイノベティブな大学を目指すことを目標とし、2020 年 4 月に全学組織の 1 つとして ELSI センターを設立し、新規科学技術の研究開発プロセスに ELSI への配慮を組み込むための手法を研究するとともに、共創を実践することに取り組んでいます。

メルカリは CtoC フリマアプリという独自の事業を展開しており、今年、マーケットプレイスのあり方について経済学、企業倫理、ESG 等の有識者やステークホルダーを交えた有識者会議を設立しました。メルカリのマーケットプレイスの運営・管理のためのルールのベースとなる、基本的な考え方を定めた原則 (Principles) を議論することが目的です。この例のように、社会一般にますます企業活動に対する ELSI や人文・社会科学分野の実践活動は、必要性・重要性が高まっています。

そして、R4D は、CtoC フリマアプリが有する個人情報を含むデータを用いた研究開発や、既存事業を超える先進的な HCI (Human Computer Interaction) や AI、量子技術等、様々な研究分野に挑戦しています。メルカリ R4D は、今回、より実践的かつ高度な研究倫理や ELSI 活動の方法論を構築することについて、今後の研究開発活動を下支えする重要な基盤として捉えています。

❖ 本研究が社会に与える影響 (本研究の意義)

R4D と ELSI センターは、共同で作成した指針や規程類、教材等の成果物を公開する予定です。企業における、ELSI に配慮した研究開発プロセスの普及への貢献が期待されます。また、共同研究のプロセス自体も公開していくことで、人文・社会科学分野の産学連携共同研究のモデルケースを構築していければと考えています。

❖ 用語説明

※1 ELSI (Ethical, Legal and Social Issues / 倫理的・法的・社会的課題)

ELSI とは、倫理的・法的・社会的課題 (Ethical, Legal and Social Issues) の頭文字をとったもので、エルシーと読まれています。新規科学技術を研究開発し、社会実装する際に生じうる、技術的課題以外のあらゆる課題を含みます。参考: https://elsi.osaka-u.ac.jp/what_elsi

※2 責任ある研究・イノベーション (Responsible Research and Innovation: RRI)

RRIとは、責任ある研究・イノベーション (Responsible Research and Innovation) の頭文字をとったもので、欧州において2010年代に、ELSIから発展した概念として提唱された概念です。社会の多様なアクターが協働しつつ、当該科学技術が将来、社会に与えるであろう影響を考慮するための、科学技術の研究やイノベーションのプロセスを指しています。